

Y校会だより

発行所
Y校会

〒231-0012
横浜市中区相生町6-111
一般社団法人 進交会内
(電話) 045-681-6575
(FAX) 045-681-6585

横浜市新市庁舎建設地から出土した

『Y校旧校舎遺構銘板』完成

～ 歴史の重み感じて ～



平成27年11月に横浜市の新市庁舎建設予定地(横浜市中区本町6-50-10)から明治30年(1897年)に建てられたY校の旧校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘されました。旧校舎は入学志望者の増加により敷地が手狭になり、また横浜市が本町小学校新設に際し、Y校校舎敷地全部の譲渡を希望したため、1905年に現在の南太田に移転しました。

Y校会ではY校の歴史を伝える貴重な資料であり、「遺構を通してY校の歴史の重みを生徒たちにも感じてほしい」との冨地正博校長の想いに共感し、総務・母校支援委員会が保存事業に着手してきました。9月30日に銘板設置工事が完了し、10月8日にY校会からY校への贈呈式を行ないました。(別紙、新聞記事参照ください)

遺構は幅3.1メートル、奥行き1.8メートル、高さ0.8メートル、重さ8.5トン。2層に分かれたコンクリートの上に1段だけ、れんがが積み「外壁として使われていた一番下の部分らしい」という。設置場所はY校正門入りすぐ右手の道路沿いで、遺構銘板にはY校の歴史説明や当時の校舎、所在地を記載し

ており、周りをカラーチェーンで囲み、生徒たちの目に止まりやすい場所です。是非、会員の皆様もご覧ください。



(遺構銘板贈呈式)

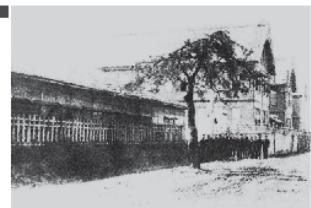


(3代目Y校旧校舎)

Y校創成期校舎遺構



～蘇る母校の歴史～
平成27年11月に横浜市本町6-50-10から発掘されたY校創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が、現在、Y校会からY校へ贈呈されました。
この遺構は、Y校創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)であり、Y校の歴史を伝える貴重な資料です。



Y校の歴史
明治30年(1897年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治31年(1898年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治32年(1899年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治33年(1900年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治34年(1901年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治35年(1902年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治36年(1903年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治37年(1904年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治38年(1905年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治39年(1906年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。
明治40年(1907年) 3月 創成期校舎(3代目)の遺構(基礎部)が発掘された。



(Y校旧校舎遺構銘板)

Y校会講座（企画・運営委員会主催）

昨年度に続き4回目・5回目を進交会館5階で開催しました。土曜日の開催の効果もあり40年代卒以降の聴講者が4回目12名、5回目16名と着実に増えてきました。

◎ 第4回 Y校会講座【3月5日(土)】

☆ テーマ：与話情浮名横櫛
(よはなさけうきなのよこぐし)

☆ 講師：富士松延千代 師匠

☆ 聴講者：41名

- ※ 第1回目で大好評の江戸文化講座の第2弾で、おなじみの「お富与三郎」の物語です。
- ※ 新内流しをはじめ、目で見て耳で聞く、新しいスタイルの三味線ライブです。



◎ 第5回 Y校会講座【6月18日(土)】

☆ テーマ：「開港前後の横浜と人々の暮らし」

☆ 講師：西川 武臣 氏
(横浜開港資料館副館長)

☆ 聴講者：46名

- ※ 開港時の横浜港付近の絵図や、お寺の古記録、古文書から当時の地形、施設や当時の住民の様子や生活振りがよく分かり、楽しい歴史の勉強の時間でした。



歌舞伎鑑賞教室（レディス委員会主催）

平成28年7月27日(水)開催された国立劇場主催『歌舞伎鑑賞教室』(会場:神奈川県立青少年センターホール)の午前・午後の部に合計57名(内女性会員28名)が参加しました。

⇒ 演目：『卅三間堂棟由来』

(さんじゅうさんげんどうむなぎのゆらい)

⇒ 出演：中村魁春・坂東彌十郎 他

昨年に続き2回目の開催で、出演者による「歌舞伎のみかた」の解説の他、鑑賞の手引きにもなる豆知識を小冊子にまとめた「歌舞伎読本」が配布され、歌舞伎への理解を深めることができました。



『海洋科学技術館』見学会

(企画・運営委員会主催)

平成28年5月13日(金)、24名が参加し横須賀市の海洋科学技術館(JAMSTEC ジャムステック)を見学しました。注目は水深6,500mまで潜ることができる有人潜水調査船「しんかい6500」です。普段は実物大模型が展示されていますが、この日は幸運にも修理入庫中の本物の「しんかい6500」を間近に見ることができ感動しました。

若い案内嬢の説明に聞き惚れ、レプリカのcockpitの中に入ってパイロット気分を味わうことができました。また、めずらしい深海生物や水圧の実体等さまざまな資料も展示されており有意義な見学会でした。

◎ 第5回 Y校会講座【6月18日(土)】

☆ テーマ : 「開港前後の横浜と人々の暮らし」

☆ 講師 : 西川 武臣 氏

(横浜開港資料館副館長)

☆ 聴講者 : 46名



(深海調査研究船「かいよう」の前で)

平成28年度 Y校会行事予定

日 程	行 事
11月10日(木)	秋の見学会(總持寺)
19日(土)	第6回Y校会講座
12月3日(土)	Y校会の集い
H29年2月4日(土)	Y校会幹事会

※ 詳細は案内チラシを参照下さい。

※ お問合せは事務局までご連絡ください。

『暑気払い』

(企画・運営委員会主催)

昨年に続き、8月3日(土)進交会館5階で開催し昨年を上回る66名の方が参加しました。今年も北井久実氏(昭46年卒)に生ビールサーバー等準備して頂き、生ビールの量も40ℓ(去年は30ℓ)に増やしましたが、焼け石に水であつと言う間に飲み干してしまい、酒・焼酎・ウイスキー等とにかくよく飲みました。

会員の皆様より提供頂いた豪華な景品をもとにビンゴゲーム・福引き抽選会を行ない大いに盛り上がりました。景品を提供頂いた方にはあらためてお礼申し上げます。



Y校会会員年代別状況

年 代	27年度	H28年9月末
昭12～19年	8	12
昭20～29年	67	84
昭30～39年	132	191
昭40～49年	124	191
昭50年～	35	41
合計	366	519

— Y校会正会員訃報 —

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

永野 精 (昭31年卒)

平成27年12月12日 ご逝去

加賀田(荒井)奈津江 (昭28年卒)

平成28年2月11日 ご逝去

【平成28年度Y校への支援支出報告】

— 総務・母校支援委員会 —

- ◎ 「Y校旧校舎遺構銘板」制作・設置 …… 設置 : 平成28年9月30日
費用 : 446, 171円
場所 : Y校正門右手

※ 詳細は1面に掲載

【Y校会へのご寄付の報告とお礼】 ありがとうございます。

☆ 高领会費納入者

(平成28年4月～9月納入会員)

- | | | |
|-----------|---------------|-------------|
| ◎ 30,000円 | 徳江 純一(昭44) | |
| ◎ 10,000円 | 鳥海 邦博(昭29) | 渡辺 義由喜(昭39) |
| | 大矢 國雄(昭40) | 荒井 秀治(昭40) |
| | 田辺 芳夫(昭40) | 舩水 洋(昭41) |
| | 粉川 光義(昭43) | 綿貫 豊(昭44) |
| | 福田(中山)洋子(昭44) | |

【敬称略、()内は旧姓・卒年】

《 Y級グルメ店紹介 》

和食・末廣園

Y校昭34年卒の鈴木喜也さん、Y校昭59年卒鈴木喜宗さんの親子2代で経営する昭和31年創業の日本料理店

季節の料理や旬の食材をたっぷりと使った料理はまさに絶品！うなぎやてんぷらなどが人気メニュー。食材は独自の各ルートでこだわり抜いた仕入れをし、どれも自慢の一品。特に人気のある“末廣御膳”は、刺身やてんぷらなど盛りだくさんで、客層を問わず注文が多い一品。

和食・会席料理・宴会料理・創作料理からリーズナブルなランチまでお客様のお口に合った料理を提供。

横浜市神奈川区西神奈川 3-9-1

電話 045-432-2492

アクセス : 東白楽駅・白楽駅共に徒歩6分



